



第35号 令和5年9月1日

清高同窓會報

題字 故・竹内 宏 (中21回生)

祝 100周年 清水東

新校舎 完成!



地域のみなさまに支えられて100年。これからも清水東高をよろしくお願いします。

令和5年 10月28日(土) 創立100周年記念式典・11月18日(土) 同窓会懇親会

発行 / 清水東高等学校同窓会

〒424-8560 静岡市清水区秋吉町 5-10 TEL 090-6359-8084 (金曜日午前中) FAX 054-366-7685
HP <https://shimizu-higashi.com>

編集 / 「清高同窓会報」編集委員会

印刷 / 株式会社ニシガイ

同窓会HP



令和5年度(2023年度) 創立100周年



さらなる100年へ

同窓会会長

中澤 通訓 (高15回生)

「2070年には高齢者が人口の4割を占め、子どもは今の半分になる。」—国立社会保障—人口問題研究所が将来推計人口を発表。

2070年の人口は今の総人口から3割減少の8,700万人になり、経済の担い手である15歳から64歳の生産年齢人口は7,500万人から4,500万人にまで減少する。農業、介護、物流、建設など人手不足業界は今以上の深刻な状況を懸念している。女性、高齢者の働きやすい環境づくりと併せて、外国人材確保対策が急がれることとなると思われる。

初任給が30年間変化がなかったが、政府の号令もあり、変化が出始めた。上場会社の内部留保金が500兆円超(日刊工業新聞)で国の財政赤字が1,000兆円というのは異常といえる。

若年勤労者の低所得、結婚する元気が出ない、2人目は遠い夢…。こんな環境では少子化解決はいつになるだろうか。大枠は国の政策に委ねることだが、一市民としてはまず身近なところから何が出来るか始めてみることも大切なことと思う。

学校創立100周年。記念事業実行委員会を中心に諸準備が進められている。在校生、同窓生が胸張って前へ歩を進められるようにありたいと願うばかりである。



皆様のご支援に
心からの感謝を
申し上げます!

静岡県立清水東高等学校

校長 寺島 明彦

清水東高校においての2度目の勤務も3年目となりました。

新型コロナの影響によって、多くの制約があった学校の活動ですが、やっと平穏を取り戻しつつあります。

困難な状況であるからこそ、様々な場面で同窓生の皆様方からいただき、清高生や私たち教職員に対する御支援はとても心強く感じています。このことについて、心からの感謝を申し上げます。

100周年記念事業として、新校舎1階には生徒が利用する「自習室」を整備していただきました。パーテーションによって区切られ、学習に集中して取り組むことができる91人分のブースがあります。生徒からは「ここで勉強がんばります」という決意だけでなく、「先輩方の気持ちが本当に有難い」「清高生で良かった」というような皆様への感謝の声が数多くあがりました。

今年度の初めから多くの生徒が利用していますが、通常の授業日には授業開始前(7時から)と放課後の時間帯(19時まで)の利用となっています。放課後には7割ぐらいの座席が埋まっていますが、定期試験などの時期には、ほぼ満席となっています。

今後は土曜日や日曜日などの開放や長期休業期間の利用を促進するために利用時間帯の拡大や一人一台のタブレットを用いた「個別最適な学び」の充実のための対応を検討しています。

授業においても、日常的にタブレットを使用しています。学校は通常に戻るのではなく、新型コロナに対応するために発展した新技術を用いて、距離や時間の制約を乗り越えた新しい学びのスタイルへと進んでいます。しかし、1923年の学校設立以来、100年の伝統の中で培われてきた良き校風を受け継ぎ、同窓生の皆様方に続くような人材を育成していくことが本校にとって最重要のミッションであることは不変です。

このことを達成するため、私たちは一層努力してまいりますので、同窓生の皆様方には、引き続きの御支援をお願い申し上げます。

2023年 同窓会懇親会

4年ぶりの開催! 今回の「会える」が、さらに次の100年の架け橋となるよう顔を合わせて語り合い、親交を深めましょう。

2023年 **11月18日(土)**

ホテルアソシア静岡 駿府の間(3階)

〒420-0851 静岡市葵区黒金町56 TEL:054-254-4141

受付/16:00~17:00 懇親会/17:00~19:00

会費 10,000円



申込締切 2023年9月29日(金)まで ※同窓会誌同封の申込用紙にて会費をお振込み下さい。

幹事:高40回生(参考:S44.4.2~S45.4.1生まれ)

同窓会 各地区のたより

関東同窓会

100周年を共に祝おう、 百段階段で君を待つ

幹事学年代表 川島一雄 (高38回生)

日時：2023年6月17日(土) 15:30～総会 16:30～懇親会
会場：ホテル雅叙園東京「夢扇」

4年ぶりのリアル開催、格式ある絢爛な会場に全国から177名の同窓生が集いました。

総会では、会則・定款変更の議題より、清水東関東地区同窓会から清水東高関東同窓会に名称の変更が提案され、賛成多数で承認されました。また毎年恒例の「清高タイム」は総会の後に100周年記念事業、絆ルーム、今秋の静岡での同窓会、アメリカ奨学金制度が順に紹介されました。

懇親会は、杉本信策関東同窓会長、中澤通訓同窓会長、寺島明彦校長の挨拶につづき、75回生の野田優生君と杉本会長による乾杯で幕を開けました。

本年度は装いも新たに事前に取材した動画の投影や参加者を問わず難題なクイズ大会など3つのコンテンツで盛り上がりました。

最後に参加者全員で校歌を斉唱し盛会のなか幕を閉じました。



受付

乾杯

采賓席



会場の様子



川島実行委員長と実行委員

① 清水東最強伝説

38回生のサッカー部で今も活躍中の武田修宏君、谷謙吾君によるバーチャル対談が、まるでNHKの有名ドキュメンタリー番組さながらのBGMや画面とともに投影されたことを皮切りに、サッカーのみならず政治、経済、文化各分野で活躍する著名人や清水東高の脈々と受け継がれる伝統、強みを紹介しました。



母校の紹介

② THE バーチャルツアー

今年3月に東高に取材に伺い撮影した、取り壊される懐かしの校舎、リフォームされた現校舎と4月に開設された新校舎が順に紹介され、懐かしさと先進性を求め変わりゆく母校の今を紹介しました。



じゃんけん大会

③ 清高研究部

部活動の昔と今、事前に収集したアンケートをもとにした在学中の思い出イベントの紹介のあと、出身中学対抗クイズ大会が行われ(優勝は袖師中)、清水東ネタで盛り上がりました。



ホテル雅叙園東京

連絡先 清水東高関東同窓会 中川事務局長
mail: info@kiyoko-kanto.jp



北海道支部

コンサドーレ vs エスパルス戦観戦

林 千智 (高72回生)

2021年は同窓生の皆様とオンラインでお会いしたきりでしたが、2022年は対面でお会いし試合観戦をすることが叶いました。札幌ドームに同窓生11名が集まり、北海道コンサドーレ札幌と清水エスパルスの試合を観戦しました。本試合は清水エスパルスにとってJ1残留がかかった重要な試合で、清水エスパルスのサポーターも多く来場していました。前半は1対1、後半も延長前まで3対3と、互いに多くのゴールに成功しつつも拮抗し、勝敗は延長戦までもつれ込みました。延長戦ではコンサドーレがゴールを決めて勝利を収め、惜しくもエスパルスは敗退しJ2降格が決まりました。エスパルスサポーターとしては残念な結果となりましたが、試合自体は非常に盛り上がり、特にゴールした瞬間に皆で喜ぶ一体感は印象に残る出来事でした。本年はコロナによる制限が減り、徐々にコロナ前の生活が戻ってきたように感じます。今年も同窓生の皆様とお会いし、楽しい瞬間を分かち合えることを楽しみにしております。

2023年度 北海道支部同窓会 開催要領

日時：2023年10月7日(土)
午後6時～午後8時

会場：ホテルマイステイズ札幌
アспен「メイプル」
札幌市北区北8条西4丁目
URL: <https://www.mystays.com/hotel-mystays-sapporo-aspens-hokkaido/>

会費：学生2000円程度・
学生以外7000-10000円程度
(人数により変動します)

連絡先 北海道支部事務局 宮坂瑞穂(高43回生)
FAX: 011-231-0058
mail: hiro.miyasaka@nifty.com

祝 創立 100 周年!

本年(2023年) 1923年11月20日創立

記念式典 2023年10月28日(土) 13:30～

会場：静岡市清水文化会館マリナート ●司会 小沼みのり
(高52回生)

記念講演

ビデオ出演



©SARCLE

サッカー元日本代表
内田篤人
(高58回生)

詳細はこちら▶



<https://www.sotwe.com/uchidaofficial>

記念演奏

歌とピアノの共演



歌手

森山良子

詳細はこちら▶



<https://www.ryoko-moriyama.jp/>



指揮者・ピアニスト

鈴木織衛
(高36回生)

詳細はこちら▶



<https://www.hirasaoffice06.com/artists/view/46>

※新型コロナウイルスの状況に応じて、記念式典の開催可否は政府発表の指針に沿って決定いたします。

◆100周年記念事業はホームページでリアルタイムにUPされています▶

- 校歌CDの作成(2022年12月納品済)
- 新校舎自習室への机椅子寄付(2023年3月納品済)
- パソコン室・視聴覚室への椅子机寄付(2023年8月納品済)
- 校門周辺整備など(2023年8月完成)
- 100周年記念碑建立(2023年9月除幕式) そのほか、部活動支援など。



◆お祝いメッセージを募集しています

ホームページの入力フォームより、お寄せください。

◆記念誌の発行は2024年3月予定

令和5年度の卒業式に配布するべく鋭意編集作業中です。
設立経緯からの読み物、100年分の統計資料をどこまで掲載できるか頑張っています。





◆**記念式典に出席希望の方は、ホームページからの応募が必要です。**

在校生と招待者以外の方は応募方法をご確認の上ご応募ください。
(招待者の方には、7月に招待状をお届けしています。)

＜入場券応募方法について＞

1. 2023年9月17日(日) 10:00～ 受付開始

大ホール 2階席

- *1階席は在校生・来賓席となります。
- *全席指定(当日入場順に座席表をお渡しします。)
- *先着順(募集人数に到達次第締切)

小ホール

- ***大ホール 2階席が満席になり次第、受付を開始します。**
- *小ホールは式典会場(大ホール)とは別会場です。
式典はスクリーン映像での観覧になることをご了承の上お申し込みください。
- *全席指定(当日入場順に座席表をお渡しします。)
- *先着順(募集人数に到達次第締切)

- ★応募者多数の場合は抽選を予定していましたが、先着順に変更となりました。
- ★募集人数はホームページでご確認ください。

2. 応募はホームページの「記念式典入場券の応募(URL/QRコード)」からの申し込みのみ。パソコン・スマホどちらからでも申し込み可能。

- *ホームページに掲載の「手順書」に従ってお申し込みください。
- *パソコン、スマホの操作が難しい方は、詳しい方に申し込み手続きをお願いしてください。
- *式典当日はご自身のスマホの入場券(QRコード)の画面、または印刷した入場券(QRコード)のご提示をお願いします。

3. 参加費無料 申し込みは1人1枚(複数枚の申し込みは不可)

4. 参加者は清水東高校の卒業生限定

※諸事情によりプログラムの変更、新型コロナウイルスの流行などで募集を中止する場合があります。ご了承ください。

まずはこちらにアクセス▶

清水東高100周年ホームページ
<https://shimizuhigashi-h.online/higashi100/100th/>



◆記念事業はみなさまの善意により行われています。

まだまだご寄付を受け付けています。

特定寄付(税控除の受けられるもの)は法律により受付期限が設けられています。
当校の記念事業への寄付は、2023年11月4日までに振り込んでいただいたものに限りです。

寄付の詳細はこちらをご覧ください▶
HP 寄付サイト



こちらからもご覧いただけます▶
LINE 公式アカウント



同窓生の活躍



先端科学の推進と イノベーション人材 の育成

静岡理工科大学長
静岡大学電子工学研究所長・教授
木村 雅和 (高31回生)

静岡県の理工系学部を有する大学としては静岡大学と静岡理工科大学の二つがあります。

皆さんはテレビが静岡県で発明されたことをご存じでしょうか。1926年に浜松高等工業学校(現・静岡大学工学部)の高柳健次郎博士がブラウン管に「イ」の字を映し出したのがテレビの発明とされていますが、静岡大学電子工学研究所はこの高柳博士の偉業を記念して1965年に設立されました。それ以来、革新的なイメージング技術の開発で世界をリードしています。一方、静岡理工科大学は、1991年に技術者の育成による地域貢献を目的に設立され、県内唯一の私立理工系総合大学として9,000名を超える研究者・技術者を輩出してきました。

私は昨年から静岡大学電子工学研究所長と静岡理工科大学長を併任しています。国立大学の研究所長と私立大学の学長を同時に務めることは、日本において初めての試みです。正直に申し上げて、高校時代の私の成績は酷いものですが、常に自分が情熱を持てることに取り組んできました。好きなことを追求し、それに向かって努力することが何より大事だと思います。私の目標は、革新的な研究の推進と、その成果による社会貢献です。また、学生たちが自身の才能と情熱を開花させ、夢を実現できるような環境を提供することも重要だと思います。地域大学の新しい連携モデルにより、学生の成長を支援し、イノベーション人材を育成して参りますので、皆様の応援を心からお願い申し上げます。

最後に、今の自分の基礎を養ってくれた清高に感謝するとともに、母校の益々の発展を祈念しております。



TEDxHamamatsu
(テデックスハママツ)
でのスピーチ

研究室風景(静岡理工科大学)



清水の町、そして 母校に恩返しを

静岡県立清水東高等学校教員
野球部監督
齋藤 孝之 (高42回生)

令和5年度から清水東高校に赴任となり、33年ぶりに母校のユニフォームに袖を通しました。これまで、いくつかの高校で野球部の監督をさせていただきましたが、やはり母校の監督として携わることができるということは、特別な思いがあります。50歳過ぎになっても、新たなエネルギーを注げるチャンスを頂けたことに感謝しております。

さて、私自身の経歴ですが、母校を卒業後、1年間の浪人生活を経て筑波大学体育専門学群に進みました。大学でも硬式野球部に所属し、4年生のときに首都大学リーグで首位打者とベストナインを受賞しました。その後、㈱JR九州で社会人野球を5年間続け、都市対抗野球にも出場し、東京ドームでプレーすることができました。現役引退後、会社を退社し、高校教員の道を歩むこととなり現在に至ります。まさか自分がここまで長く野球の世界に携わるとは思ってもみなかったのですが、その原動力となったのが清水東高校時代に歩んだ高校生活と高校野球との両立だったように思います。

この高校の卒業生には、様々な業界で活躍している人が数多くいます。そのような中で自分が育ち、様々な経験ができたことが何よりも今の財産となっております。その財産を活かし、残りの教員生活の中で、清水の町で野球をやる子供たちが憧れるようなチームづくりを目指し、甲子園出場という夢の実現を後輩たちと体現できる日がくれば最高です。受け継いできた伝統と誇りを守り、最後まで挑戦し続けていこうと思います。



令和5年5月7日 第10回清水東高校清水桜が丘高校野球定期戦
(清水産原球場にて)



産婦人科医として、 まだまだ発展中

エミクルクリニック院長
谷内 麻子 (高41回生)

高校卒業後、両親や祖父が産婦人科医という単純な理由で医学部に進みました。聖マリアンナ医科大学卒業後、兄も在籍していた産婦人科の医局に入局し、大学の同級生だった夫と結婚しました。結婚して同居を始めたもののお互い忙しく、2人そろって夕食をとるのは月に10日程度でした。大学病院での勤務は、漫画『コウノドリ』を地で行く生活でした。今でもトラウマで、あの作品は読めないでいます。

無給の大学院時代を当直アルバイトで食いつなぎ、4年後に博士号をとる頃には日常臨床に嫌気がさしていたので、当時の教授にお願いして2年間のカナダ留学に行かせてもらいました。トロントでの生活は私の人生観を変えました。留学中に長男を出産したこともかけがえのない経験となりました。帰国した年の夏に2人目を出産しますが、年子だったため毎日がめまぐるしく、どうやって仕事や育児家事をしていたのか思い出せません。東高同級生の小児科の女医さんが妊娠した時には、妊婦健診を担当していましたが、2009年のお正月明けに呼び出され緊急帝王切開をしたことは今でもよく覚えています。その年の春、長男の小学校入学に合わせて清水に戻ってきました。そして12月、秋葉さんのお祭りの日に3人目が生まれました。

ライフワークとして更年期医療を専門としていますが、自分がその年代になり、更年期をどう乗り越えるかで老後の人生も変わるということを実感しています。数年前から筋トレを始めて、長年の産後太りともおさらばできました。今年新しくクリニックを開業したこともあり、さらなる飛躍の年にしていきたいと思っています。



2023年3月 両替町にオープンしました



週2回筋トレしています



絵を描く仕事

画家・グラフィックデザイナー
越智 俊介 (高67回生)

皆さま、こんにちは。画家のおちと申します。

画家とは言っても、絵をどうやって仕事にしているのかイメージが湧く人は少ないかもしれませんね。自分は個展を開催して絵を展示販売したり、ご依頼をいただいて描くことが多いです。個展は1年に1回ほどのペースで開催し、あとは制作に費やす時間がほとんどです。ソフトを使ってデジタルの絵も描いたりするので、ポスターデザインやCDのジャケットワーク、時には自動販売機のデザインや壁画制作をご依頼いただくこともあります。きっかけは個展にいらっしゃったお客様からいただいたり、InstagramやTwitterなどのSNSを通じていただいたり様々です。今後は平面作品にとどまらず、画集制作や立体作品にも挑戦したいと思っています。

私がなぜこのような道に進むことになったのか。きっかけは清水東高校3年生の受験期に、それまで志望していた理系の学部をやめて東京藝術大学を志望したことでした。突拍子もない進路変更で、当然ながら大体の先生に反対されてしまいました。担任の先生と職員室で喧嘩しながら悔し泣きしていたのを今でも思い出します(笑)。そんな生徒だったので当時は周りが敵だけだと思っていたけれど、今になって振り返ればどの先生も自分の将来について真剣に考えてくれた結果だと感謝しています。怒るのにはエネルギーが要りますから。それから、逆境にも拘らず見守ってくださった先生や友達には感謝の気持ちでいっぱいです。藝大を卒業した今でも、東高で頑張った経験が自分を強くしてくれます。



上左/Via701壁画「商店街を見まもる三嶋大明神」 上右/ラグビーワールドカップ2019™日本大会記念 自動販売機「ラグビー自販機」 下/ 焼肉「金タレ」渋谷道玄坂店壁画



生徒の知らない話あれこれ



理数科の担任の使命とは

国語科&男子バレーボール部顧問

勤務期間:平成19年4月～平成23年3月

小野田 秀生

清水東高に赴任して、最初に驚いたことは、新入生のオリエンテーションの光景です。保健室前の廊下で身体計測を待つ生徒たちが、廊下の壁や床を机替わりにして、数学のプリントに一生懸命取り組んでいました。東高は課題やテストが多いと聞いていましたが、入学前から課題に取り組む生徒の姿を目の当たりにして、「すごい学校に来てしまったな」としみじみと感じたものです。

その年、一年普通科の担任になり、迎えた夏休みの三者面談。保護者は異口同音に「課題が多く、子供は寝る時間がない」と訴えてきました。当時の学年主任は「神様」の異名を持つ、数学の足立先生。恐る恐る伝えたものの、「すぐに慣れるよ」と一笑に付されました。足立先生がおっしゃるとおり、生徒は学年が上がるにつれて、課題やテストの多さを苦にしくなりました。そして、自らの進路希望を達成し卒業していく生徒の姿を見て、東高は3年間でこんなにも生徒が成長する学校なんだと実感し、教え子たちを誇らしく思いました。

翌年、私は理数科の担任になりました。当時の副校長で、御自身も理数科の担任を長く務められた数学の武藤先生からは、「平均点50点のクラスがあるとす。全員が50点のクラスと、半数が100点で半数が0点のクラスでは、どちらが良いクラスだと思う?」と問われました。私は戸惑いながらも教育的な配慮(?)から「全員が50点のクラスです。」と答えたところ、「そのクラスからは誰も東大に入らないよ。それでは理数科の担任は務まらない。」と御指導をいただいたことも懐かしい思い出です。

青春交友録

甲子園と楽しかったPTA活動

市川 祐一郎 (高31回生)

本校在籍中、近藤賢先生率いる我が清水東高野球部が第49回センバツ甲子園大会に19年ぶり二度目の出場を果たしました。一つ上の先輩方が中心のチームでしたが、私たちが憧れの甲子園に行けたことが最高の思い出です。今でも同級生、先輩、後輩との交流が続いており、尽きない思い出話にいつも時間を忘れてしまうほど。野球をやってきて本当によかったなと思う瞬間です。

卒業後も野球を続け、大学そして社会人で三年間プレーさせていただきました。その後、清水区蒲原(旧蒲原町)にある実家の酒販店を継ぎ、三代目として現在に至ります。

今から17年前、長女の本校入学がきっかけでPTA役員のご縁をいただきました。その二年後、長男の本校入学(野球部に入部)の際、なんとPTA会長に。まさか自分が伝統ある本校PTAの会長になろうとは夢にも思いませんでした。有難いことに素敵な仲間にも恵まれ、拙い会長でしたが皆さんに助けをいただき、な



2012年8月 全高PTA北海道大会にて
前列右から2番目が鈴木幸平校長先生。左から二番目が筆者

んとか役目を終えることが出来ました。

学校側は今でも尊敬する鈴木幸平校長先生、松田壽久副校長先生(本校OB)のご指導の下、野球部監督でPTA担当の八木道政先生(本校野球部OB)、同級生で体育教諭の須田直之先生(本校柔道部OB)そして三浦昭彦先生(本校バスケットボール部OB)の存在がとても心強く、また心の支えでもありました。本部役員の間や先生方とも現在もお付き合いが続いており、とても幸せに思います。

最後に教室とグラウンドの往復に明け暮れた高校時代でしたが、子どもたちのお蔭で何十年ぶりに第二の高校生活?が楽しめたことに改めて心より感謝いたします。

令和5年4月入学者選抜の合格状況 主な大学の延べ合格者数（現役・浪人合計）

■国立大学

北海道	4	東京工業	1	大阪	3	埼玉	1	九州工業	1	東北	7
横浜国立	11	神戸	1	新潟	2	熊本	1	筑波	2	金沢	5
秋田	2	富山	2	宮崎	1	千葉	2	名古屋	6	山形	2
山梨	2	静岡	31	東京	2	名古屋工業	4	東京海洋	3	信州	4
浜松医科	6	東京外国語	1	京都	2	東京学芸	2	山口	3		

国立大学計 128

■公立大学

東京都立	2	大阪市立	1	前橋工科	2	名古屋市立	2	静岡文化芸術	1	横浜市立	1
高崎経済	2	公立小松	2	静岡県立	18						

公立大学計 41

■私立大学

青山学院	10	国際基督教	1	中央	11	明治	17	立命館	48	慶應義塾	4
芝浦工業	15	東京農業	13	立教	9	関西	8	学習院	2	上智	5
東京理科	24	早稲田	5	関西学院	11	北里	6	津田塾	2	法政	19
同志社	12										

私立大学等計 661

令和4年度転退職者一覧（敬称略）

【退職者】

滝田千愛	教頭 静岡中央（再任用）
岩崎直巳	本校（再任用）
橋場雅子	国語
窪田かおる	国語
井口 徹	社会 静岡城北（再任用）
竹内美芳	英語 駿河総合（再任用）

鈴木謙介	社会 静岡中央
稲垣良美	事務 清水西事務長
秋葉しのぶ	事務 藤枝北
内田結紀	事務 県健康福祉部
永井秀紀	定教頭 富士川二中教頭
鈴木天大	定社会 掛川西
加藤秀一	定国語

齋藤孝之	体育 静岡商業
大川晃広	体育 清水西
青柳隼人	英語 新居
牧田秀子	英語 吉原（再任用）
山口良二	英語 榛原（再任用）
森川恵実	事務 富士
佐藤 文	事務 静岡北特別支援
望月賢治	事務 静岡中央
大石公隆	定教頭 島田工業
増田紘之	定社会 焼津水産
神田雅文	定国語 新規

【転出者】

立花 剛	数学 東京大学大学院
大代茂雄	体育 焼津中央
小柳津理奈	体育 静岡西
田村幸司	英語 焼津中央

【転入者】

秋永能宏	教頭 小山
八木朋之	国語 富士
窪美正一	数学 科学技術
小川 哲	理科 焼津中央（再任用）

54歳になると年1度の「懇親会」幹事が回ってきます★

よ3しく
お願いします!

令和6年度 懇親会当番学年 41回生(54歳)

令和6年度 関東同窓会総会当番学年 39回生(56歳)

通例、準備は5年前くらいから。

11月の「懇親会」は54歳のとき、6月の「関東同窓会総会」は56歳のときに、それぞれ当番学年として幹事を担当します。

来年度は41回生が「懇親会」を、39回生が「関東同窓会総会・懇親会」を担当。いずれ、自分の学年が担当することを視野に入れ、イベントの企画を練ったり、会場を探したり、講師候補等に打診したりということを早めにやっていくことが成功の秘訣です。当番になる5年前くらいから準備を始める学年もあります。百聞は一見にしかず。一度「懇親会」や「関東同窓会総会」に参加し、自分たちが担当するときのイメージをふくらませてみませんか？ 同窓会報は52歳の学年が中心になって3学年で編集しています。

フォア・ア・ス・ブ・イ・ー・の



同窓会役員（2023年7月現在）

会長	高 15	中澤 通訓	代議員	高 39	望月 誠司
副会長	高 15	市川 公勇	"	高 39	友井美有紀
副会長	高 18	鍋倉 伸子	"	高 40	谷川原賢一
副会長	高 34	望月 文人	"	高 40	鈴木 公子
監事	高 33	稲名 輝	"	高 40	吉川 直宏
監事	高 35	福島 覚	"	高 41	朝比奈智之
校内幹事	高 43	望月 正貴	"	高 41	小笠原 恵
			"	高 42	大竹 透
			"	高 42	兼高 光清
〈定時制〉			"	高 42	堀尾 直人
会長	定 8	立川 岸夫	"	高 43	小林 崇矢
副会長	定 11	杉山 賢	"	高 44	吉村 峰仙
副会長	定 18	漆畑誠之助	"	高 44	八木 康洋

※上記名簿に変更・間違いがありましたら HP の連絡フォームからご連絡ください

絆ルーム

広く会員を募集しています。お気軽にご相談ください。
同窓生の紹介状があれば、どなたでも会員になれます。

「人生は、パートナーがいると広がりができる。結婚していると深みができる。」と信じて、よきご縁のために活動しています。

開室以来、会員同士で10組のご縁が結ばれ、会員以外の方のご縁で18名の方がご成婚されました。

そんな中のひと組をご紹介します。会員様の男性と会員様以外の女性のご成婚です。男性は開室まもなくのご入会。活動も積極的にされていましたが、なかなかご縁がありませんでした。それが2023年に入ったら、トントン拍子にお話がまとまり、無事ご成婚に。「絆ルーム」へのご連絡の時も弾んだ

お気持ちが伝わってきました。

彼は、忙しい仕事の傍らイベントにも参加、時にはリーダーも務め、さらに資格獲得にもチャレンジ。昨年その資格も無事獲得されたことで、落ち着かれ、ご縁を引き寄せたのではないかなと思っています。

心よりお祝い申し上げます。

「絆ルーム」入会には年齢制限はありません。現在20代から60代の会員様がいらっしゃいます。これからの人生をよきパートナーと過ごしたいとお考えの方はどうぞお気軽にご連絡くださいませ。



お天気にも恵まれ、晴れの日を迎えられました。微笑みさが伝わってきますね。お幸せに。

絆ルームは、営利目的でなく同窓会の社会貢献事業です。スタッフは同窓生有志のボランティア。親身になって相談にのります。

住所：清水区巴町9-9 Pあり
開室：第1、3金・土 13時～17時
電話：070-5330-7191
mail: kizunaroom@shimizu-higashi.com
費用：登録料1万円（2年間有効）+
年会費2年分2万円 = 合計3万円

▼HP



<https://shimizu-higashi.com/kizuna.html>



随想～縁を紡ぐ～

ついに開校100周年
となりました。

相田 秀樹

(高43回生 水泳部)



清水東高校の100周年、大変嬉しく思います!

そこで、秋に行われる正式な同窓会(懇親会)の前に、少ない伝手で静岡在住の同級生を探し、勝手に清水東高校の100周年を祝うことにしました。

コロナ禍も少し落ち着き、株価も上昇傾向、景気回復か、といった感じで宴席なども行って良いという雰囲気になってきており、予想した人数より多くの方に参加してもらいました(この会が楽しみで、ワクワクしていた人もいました)。

クラスが異なる同級生18名が集まり、同級生が大将を務める清水区烏坂の「みどり寿司」で、昔話、病気話、苦労話や近況報告等、楽しい時間を過ごすことができました。中締めまで2時間半で、その後もほとんどの人が残り、5時間を超えました。あっという間で、校歌を歌う時間がなかった程です。

昔話では、今だから言える話や数々の思い出と感慨深い思いを共有できたことに感謝しています。皆さんとの再会は、時間を越えた絆と友情を確認する素晴らしい機会でした。

また、同級生が集まると、顔は覚えているけど名前が…といった事がよくありますが、今回は名札(クラス、部活名入り)と参加者リストを作成したため、お互いが気まずい雰囲気にならなかったように思います。

「みどり寿司」は、コロナの影響をもちに受け、昨年、清水区を襲った台風による甚大な浸水被害を受けましたが、苦労の末、生き残った店です。これを機会に「みどり寿司」が皆さんの縁を紡ぐ場となることを祈っています。

静岡で働こう。2023



就職支援情報誌 『静岡で働こう。』 2023年度版

静岡市内26の各高校同窓会協力による冊子です。掲載企業は148社。地元静岡で活躍している清水東高同窓生も多数登場しています。

高校1年生から大学3年生までに配布しています。手に取ってご覧になりたい方は、絆ルームにお声をかけてください。

母校のたより

校舎のbefore&after

第1棟、第2棟の校舎は、静岡県産の木材を使用した趣のある校舎にリニューアルされました。

before



夕方の新校舎

after



第1棟&第2棟



第1棟 教室

木目が
目に優しい



第1棟 階段



第1棟 廊下



特別教室棟 図書室



特別教室棟 自習室

非常に
使用率が
高い!

SSHの状況

本校では平成16年度から理数科がSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受け、平成24年度からは普通科へも活動を拡大しました。課題研究活動を中心に据え、論理的思考力や創造力を養うとともに、探究の過程を重視した研究活動の実践の他、科学の楽しさやおもしろさをグローバルに伝える力や討論する力も養成しています。今年度、SSHの全国大会に本校代表として参加する研究をご紹介します。

『菌類の活動電位から推測する進化の系統分類』

石川舜 中谷駿杜 大瀧こころ 坂口壮吾
竹田隼 富田純史 林芽玖(3年理数科)

菌類の活動電位は、種ごとに特徴の違いがみられることに着目し、活動電位を種ごとに比較することで、菌類の進化の系統分類を明らかにすべく本研究を行った。菌類の活動電位の性質を調べる実験 i、代謝と活動電位の関係を調べる実験 ii、種ごとに活動電位を計測する実験 iii を行った結果、活動電位の振幅、周期の比較が有効であるという結果が得られた。

1. 序論

菌類の活動電位の変化は、種ごとにある程度異なることから、菌類の種ごとに活動電位を計測し、それらの規則性等について分析、比較することで、それぞれの種の、進化の過程における位置関係を推測することが可能なのではないかと考え、本研究を行うこととした。

2. 方法

【実験 i】菌類の代表種としてシイタケを生育し、子実体形成後に活動電位を計測した。また、対照実験として、薄い食塩水に電極を付けた場合の電位の変化も計測した。

【実験 ii】代謝と活動電位の関係性を調べるため、与える水及び光の量を変えてシイタケを生育し、活動電位を計測した。

【実験 iii】実際に、シイタケ、ナメコ、ヒラタケ、エリンギの4種類の菌類について、実験 i と同様に生育したのち、活動電位を計測し、比較した。

3. 結果

【実験 i】活発な電位の変化がみられ、規則性のある電位の変化も一部で継続的にみられた。食塩水において計測された電位の変化と比較すると、シイタケで確認された電位の変化のほうが極めて振幅が大きく、シイタケの電位の変化にのみ規則性が認められた。

【実験 ii】いずれの場合でも、実験 i で確認されたよう

な規則的な変化が確認された。これらの規則的な変化の、周期、振幅の比較において、与える水の有無により違いがみられた。

【実験 iii】いずれの種の活動電位においても、規則的な変化がみられた。それぞれの電位の変化の周期、振幅の比較により、種ごとに分布の違いがみられた。

4. 考察

【実験 i】菌類の活動電位は測定可能であり、かつ規則性が認められると確かめられた。

【実験 ii】与える水の有無は菌類の代謝に大きく影響を与えるため、活動電位の変化の周期、振幅の比較は、種ごとの違いを明らかにするうえで有効だと考えられる。

【実験 iii】電位変化の周期、振幅の比較により、種ごとに違いがみられたことから、この比較方法は本研究の目的に対して有効な手段の1つであると考えられる。

5. 結論

菌類の活動電位の、周期及び振幅の比較により、菌類の種ごとの違いを明確にし得る。

6. 参考文献

「Language of fungi derived from their electrical spiking activity」
<https://royalsocietypublishing.org/doi/10.1098/rsos.211926>



SSH代表

令和5年度学校祭は、コロナ禍前の方式に戻り、4年ぶりに一般公開をした。今年のスローガンは「百花繚乱」！1人1人の個性が咲き乱れる、色とりどりの学校祭にしたいという思いが込められている。100周年にぴったりのスローガンだ。新しいクラスに慣れ始めるこの時期に学校祭の準備を通して、新しい友達と仲良くなり、クラスが一つになるのが学校祭のいいところだ。



盛り上がりを見せた1日目 これが清水東の学校祭だ



魅力的なダンスや歌などのパフォーマンスで会場を盛り上げた
＝清水東高校、講堂

6月2日に清水東高校学校祭1日目が行われた。コロナ禍に入ってから初めて集合や飲食に制限のない学校祭となった。悪天候の影響で短縮などの変更もあったが、各展示場所では大きな賑わいをみせていた。

今年の学校祭のスローガンは「百花繚乱」だ。発表していた。そんな学校祭1日目の展示やパフォーマンスの様子をお伝えする。



編集発行人

清水東高校新聞部
〒424-8550
静岡市清水区
秋吉町5-10

TEL 054-366-7030



3年のHR展では、工夫

文化部展



クラスの個性が光る発表で観客を引き込んだ

1、2年を圧倒した。

出帆祭

出帆祭では、文化部や各HRが展示のアピールをした。文化部の紹介動画ではユーモアたっぷりの映像に会場中が笑いに包まれた。3年の発表ではダンスや衣装、演技などそれぞれの魅力をもったパフォーマンスでHR展のコンセプトをアピールし、

中晩祭では、講堂に3学年が集まり、大盛況をみせていた。歌やダンス

中晩祭



ユニークな展示で観客を楽しませた

に披露していた。各所で展示を楽しめる姿が見られる。各所で展示を楽しめる姿が見られる。



ユーモア溢れる演出に会場が沸いた

ただでなくコントや演奏などさまざまなパフォーマンスで観客を魅了した。なお、大雨の影響で翌日に変更された後半のバンドのパフォーマンスはフィナーレで行われる。

バザー開催

6月3日
時間：12時～14時

場所：第2体育館（旧体育館）
上記の時間にバザーが開催される。在校生の家庭から出品された商品が数多く売られる。10円のお手軽な商品から、1000円を超える実用的な品まで魅力的な商品を豊富に取り揃えている。掘り出し物を探しにぜひ行ってほしい。



↑学校祭公式アプリ
HR展や文化部展の情報が盛りだくさんです。情報はリアルタイムで更新されます。ぜひご活用ください。



母校のたより

Club activities

野球部

この春の人事異動で、本校OBである齋藤孝之監督が赴任し、就任1週間で春季大会の指揮を執りました。そして、静岡東高校相手に9回に逆転し、18年ぶりとなる県大会の切符を得ることができました。

5月6日(土)に行われた第11回清水東-清水桜が丘野球定期戦では、3年ぶりに同校1年生のスタンド応援が入り、OBのみならず、保護者、吹奏楽部との力こもった演奏と元気な声援で大いに盛り上がり、選手に力を与えていただきました。そして、創立100周年の記念のこの年に7回目の優勝旗を手に入れることができました。

齋藤監督の下、清水東高校伝統の文武両道を志し、「己に克つ」という精神で、これからも一人一人が野球を通じて切磋琢磨していきます。清高野球部を支えてくれているすべての方たちへの感謝の気持ちを忘れず、精一杯のプレーと声で、球場に清水東の校歌が流れるよう全力を尽くして頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

(文責 廣澤)

弓道部

第19回中日本高等学校弓道大会出場



中日本大会は、東海、近畿、北信越の15府県代表校が参加する大規模な大会です。コロナ禍のために令和になってから中止が続き、3年ぶりに開催されました。会場は藤枝市の静岡県武道館です。本校の男子団体チームは県大会準優勝の結果、静岡県代表に選出されました。団体戦の県代表は実に5年ぶりです。

1月の中部予選は、思うように力を発揮できずギリギリの県大会進出でした。本大会はインターハイと同じ形式の5人団体戦であるので、選手も力が入りやすい大会だったのかもしれませんが、2月の県大会では前半を27チーム中9位で折り返し、入賞には後半で巻き返すしかないという状況でした。その分かりやすい状況もあってか、後半は20射18中というハイスコアで一気に追い上げ、準優勝を勝ち取ることができました。緊張のピークを越えてしまったのか、競技直後に立てなくなる選手もいたほどです。普段から優しい性格の選手が多く、勝負どころで勝ち切れない辛い経験もあったので、日頃の頑張りを実を結んだ瞬間に思えました。

3月25~26日に実施された中日本大会は2日間に渡り、5人制、3人制の団体戦を行いました。ハイレベルな大会に緊張しながらもよく健闘しました。上位16チームの決勝トーナメントへの進出は叶いませんでしたが、全国レベルのチームを目の前にし、良い経験が積むことができました。

(文責 白鳥)

男子ソフトテニス部

東海総体出場



男子ソフトテニス部は4月の高校総体中部地区予選の団体戦で優勝し、個人戦でも中部最多の5ペアが県大会の出場権を得た。5月20日(土)の団体戦では2回戦を1勝2敗で伊豆伊東高校に惜敗し新人戦のベスト8を上回ることができなかったが、翌21日(日)の個人戦では3年主将銘谷誠也と1生武藤典典のペアが3回戦に進出し東海大会出場を決めた。2回戦ではファイナルゲーム2-5まで追い詰められたものの、そこから奇跡的な逆転勝利を挙げての東海大会出場権獲得となった。ソフトテニス部は日頃より多くの同窓生にコート上で指導していただいております。橋クラブ(OB会)の物心両面での支えがあるからこそ選手も実力のすべてを

揮できているのが現状である。今後も同窓生の力をお借りし、学校、保護者で選手を支え、古豪完全復活を果たしたい。(文責 望月)

囲碁部

第47回 全国高等学校総合文化祭(鹿児島大会)囲碁部門 出場

男子 鋼田 佑樹(2年)
女子 川口 羽千南(3年)



3月に行われた静岡県囲碁新人十傑戦(個人戦)において、男子の部で2年生の鋼田佑樹が、女子の部で3年生の川口羽千南が優勝しました。両者とも第1シードのプレッシャーをはねのけて順当に勝ち上がり、男女同時優勝という輝かしい成績を収めました。この結果、第47回全国高等学校総合文化祭(鹿児島大会)囲碁部門への出場を果たしました。今度は静岡県の代表として精一杯頑張ります。引き続きご声援よろしくお願いたします。(文責 川俣)

英語部

第12回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯(HPDU Competition 2023)出場

3月25日から27日まで東京代々木のオリンピック記念センターで行われた、パラメンタリーディベートの全国大会「第12回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯」に静岡県代表として出場しました。本校英語部としては初の全国大会であり緊張や不安もありましたが、在校生や同窓会の皆様の応援が大変心強く、全力を尽くして戦って来ることができました。

パラメンタリーディベートは即興型のディベートです。試合開始20分前に発表される論題について、生徒達だけで準備をし、約1時間の試合に臨みます。電子辞書とストップウォッチ以外の電子機器は使用禁止なので、ネット検索することもできません。英語力はもちろんですが、社会

部活動の成績

運動部

野球部

<春季静岡県大会> 出場

弓道部

<東海選抜> 女子個人出場 望月
<弓道対抗戦>
男子団体準優勝(中日本大会出場)
<県総体>
男子団体9位、男子個人11位 高橋

サッカー部

<県新人> ベスト16
<高円宮杯Aリーグ> 6位
<県総体> ベスト4

テニス部

<県総体> 男子団体ベスト32

男子ソフトテニス部

<県新人> 学校対抗ベスト8
<県総体>
学校対抗 ベスト16
個人ベスト16
銘谷・武藤(東海総体出場)

女子ソフトテニス部

<県新人> 学校対抗ベスト16

男子バスケットボール部

<選手権> 県ベスト32

女子バスケットボール部

<選手権> 県ベスト16

男子ハンドボール部

<新人戦中部大会>
5位 県大会出場
<総体中部大会>
5位 県大会出場

女子ハンドボール部

<新人戦中部大会>
4位 県大会出場
<総体中部大会>
4位 県大会出場

男子バレーボール部

<選手権> 県ベスト32

陸上部

<県総体>
◇男子
4×100mR5位
増井・神谷・石代・志田(東海総体出場)
100m3位・200m3位 神谷
(東海総体出場・100m 6位 全国総体出場)
400m5位 志田(東海総体出場)
◇女子
種高跳び2位 森(東海総体出場)

ヨット

<県新人> 優勝 池ヶ谷
<県新人>
3位 池ヶ谷(東海総体出場)



英語部



自然科学部



SSH

問題への理解や、論理的に説明する力が必要とされる、知のバトルです。

大会では予選4試合を戦いました。論題は「大企業は、パンデミックによる健康や安全への脅威がなくなった後も、従業員の在宅勤務を奨励すべきである」「極端な感情(強い恋愛感情や悲しみや怒り等)のない世界こそ、より良い世界である」「フェミニズムは、資本主義とは相容れない」「多国籍企業は、発展途上国の労働者の賃金を自国の労働者と同じにするべきだ」(筆者訳。原題は全て英語)でした。全国大会のレベルは高く、4試合行って1勝3敗でしたが、いずれも僅差での勝負であり、これまでやって来たことへの自信を深めることができました。また、全国の強豪の試合を見せてもらったり、様々なワークショップに参加したりするなど、非常に貴重な学びを得ることが出来ました。

今大会の様子は4月9日付静岡新聞にも大きく取り上げられたので、ご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんが(取材してもらった試合で勝てなかったのが残念でした)。変わりつつある英語教育のもと、「英語を使ってできること」の限界に挑戦し続ける生徒達へ、引き続き応援よろしくお願いします。(文責 林)

自然科学部化学班

8月2日から4日まで、東京都新宿区にある東京富士大学にて行われた、第46回全国高等学校総合文化祭「2022 とうきょう総文」自然科学部門(全国大会)に、「メチレンブルーの酸化還元反応の利用方法の模索」のテーマで、本校化学班が、化学部門の静岡県代表として、口頭発表を行った。

11月3日に、名古屋工業大学で行われた、日本化学会東海支部主催 第31回東海地区高等学校化学研究発表交流会に、「疑似濃淡電池の反応機構とその利用についての考察」のテーマで、本校化学班が、口頭発表を行った。その結果、上位2校に授与される優秀賞を受賞した。

静岡県中部地区大会で優秀賞を受賞した、本校化学班の1チームが、11月13日、静岡科学館で、行われた、令和4年度静岡県生徒理科研究発表会(県大会)に、「疑似濃淡電池の反応機構とその利用についての考察」のテーマで、口頭発表を行った。その結果、県1位に相当する高文連会長賞を受賞し、県内の自然科学部の代表として、次年度の8月に鹿児島県で行われ

る、第47回全国高等学校総合文化祭「2023かごしま総文」の、ポスター発表での出場が決定した。これで、自然科学部化学班は、5年連続の全国大会への出場が決定した。

第20回高校生・高専生科学技術チャレンジ(JSEC2022)に、化学班から、「メチレンブルーの酸化還元反応の応用」を応募したところ、一次審査には進出できなかったものの、進出に準ずる内容であったとして、佳作として表彰を受けた。

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会主催の第39回山崎賞において、本校化学班の「疑似濃淡電池の起電力とその利用について」「銀鏡反応に関わる物質及び生成物の研究」「スライムの構造の推察」の3テーマが選ばれた。

(文責 京田)

SSH

令和4年度SSH生徒研究発表会 審査委員長賞受賞(全国3位相当)

「SSH生徒研究発表会」は、全国のSSH指定校等の生徒が研究成果をお互いに発表し、SSH指定校間の交流を促すとともに、生徒の科学技術に対する興味・関心の一層の喚起、SSH活動の発信等を目的とした大会です。

本校は平成16年のSSH指定以来、毎年出場しており、令和4年度は理数科3年生3名による地学(天文)分野の課題研究「シーイングの変化とその評価方法」が「出場しました。ちなみに「シーイング」とは、天体望遠鏡で天体観測をしたときにみられる星像の歪みや大きさの変化などを表す尺度で、本研究ではこのシーイングが気象要素に影響を受けていると考え、その関係と評価方法を追究したものです。

この研究が高く評価され、200校を超える全出場校の中から優秀な6校のみが行うことができる「口頭発表」に選ばれ、全国3位に相当する「審査委員長賞」を受賞しました。

これは生徒たちの研究に対する熱意や努力・研究成果が素晴らしいのはもちろんですが、ここに至るまでの長年の本校の教育活動やSSH活動の積み重ねの成果に他なりません。

今回の受賞を励みに、学校一丸となってさらに高い教育成果を得られるよう努力していきますので、応援よろしくお願いします。

(文責 漆畑)

●卒業生調査のお願い

SSH卒業生調査▼

本校のSSH活動は、平成16年度から始まり、今年度で20年目を迎えます。そこで、在学時にSSH活動を経験した多くの卒業生の皆様の現在の活躍を集約し、広く周知することを目的とした調査を実施しています。

つきましては平成18年度以降に本校を卒業された皆様に、現在の状況(学籍・職業等)について、お答えできる範囲で構いませんので、本校HP又はこちらのQRコードよりご回答をお願いいたします。なお、昨年度ご回答いただいた方は、特に変更があった場合のみご回答ください。



(文責 漆畑)

定時制

定時制公式
Twitter▶

令和5年2月1日グランシップを会場に合同文化祭が開催

されました。昨年度同様にコロナ禍での開催でしたが、当日は中部地区の7つの定時制・通信制の学校が会して、授業や部活動での1年間の成果を発表しました。各ブースに展示された作品は、クオリティーも高く独創的で、作品に対する熱意が伝わってきました。

本校のブースでは、家庭科の授業で作成した洋裁の作品、美術の授業で作成した焼き物、芸術部が作成したイラストなどを展示しました。また、掲載した写真は、合同文化祭のステージ発表でのバイオリン演奏の様子です。音楽の授業で熱心に取り組んできたバイオリンの音色が、ステージ発表の会場を包み込みました。本年度は新型コロナウイルスの影響なく合同文化祭が開催される予定です、一年間の学習の成果を存分に発揮してほしいと思います。また、本年度より定時制の公式Twitterを運用いたしました。ご覧いただけると幸いです。

(文責 大石)



文化部

■囲碁部

<全国選手権>
男子8位 綱田
<東海選手権>
男子6位 鈴木
女子5位 川口、6位 小池
男子団体 3位、女子団体 3位

<県新人>

男子優勝 綱田、4位 久保田
女子優勝 川口、8位 大間

■自然科学部化学班

<全国総文> 出場
<県理科研究発表会>
高文連会長賞

<化学グランプリ>

東海支部長賞 村松

■英語部

<英語ディベート大会県大会>
5位(全国大会出場)

■放送部

<県総文>
アナウンス部門入選 今泉、山中

■写真部

<全国総文> 出品 鈴木

■美術部

<県美術工芸展> 特選 杉山

■音楽部

<全国総文> 出演
<県総文> 文化連盟賞

■吹奏楽部

<県吹奏楽コンクール> 金賞

■新聞部

<県新聞コンクール> 最優秀賞
<全国総文> 出場
<全国年間紙面審査賞> 入賞

■パソコン部

<パソコン甲子園>
本選進出 芦澤、竹山
<情報オリンピック>
本選出場 竹山、大村

<同 女性部門>

本選出場 鈴木、伊丹

■数学部

<数学オリンピック>
本選出場 竹山

■SSH

<全国生徒研究発表会> 審査委員長賞
<県科学の甲子園> 3位



同窓生の皆様、寄付金・維持協力費のご協力ありがとうございます。これらは卒業記念品購入、会報誌19,000部の印刷・発送、事務局の維持費にあてられています。

また、同窓会事業としては「絆ルーム」や若い同窓生への支援事業、今年度は100周年事業があります。同窓会財政が健全さを保つために、より多くの会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。次第です。

令和4年度 静岡県清水東高等学校同窓会 決算書

前年度より繰り越し 10,807,680円

収入総額 6,187,347円
 支出総額 7,003,321円
 差引残額 -815,974円

次年度へ繰り越し 9,991,706円

(単位:円 △印は減)

◆収入の部◆				
科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
寄付金		2,593,281	2,593,281	総会中止による寄付金
維持協力費	2,000,000	1,968,000	△ 32,000	
入会金	299,000	294,000	△ 5,000	全日制@1000円×272名、定時制@1000円×22名
終身会費	1,142,000	1,132,000	△ 10,000	全日制@4000円×272名、定時制@2000円×22名
広告協賛金	200,000	200,000	0	会報広告
			0	
雑収入	25,000	66	△ 24,934	預金利息、過年度返金分
合計	3,666,000	6,187,347	2,521,347	

◆支出の部◆				
科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
会議費	90,000	7,080	△ 82,920	総会、役員会、会報編集委員会
人件費	400,000	270,120	△ 129,880	職員給与、集計外注
旅費	75,000	24,000	△ 51,000	職員通勤、役員旅費
慶弔費	150,000	0	△ 150,000	祝儀(地区・支部同窓会)
需用費	100,000	198,022	98,022	
卒業アルバム		7,700	7,700	同窓会ストック分
水道光熱費		2,569	2,569	電気代、水道代
支払手数料		187,753	187,753	郵便振替、銀行振込代
事業費	3,720,000	3,565,575	△ 154,425	
会報		3,018,255	3,018,255	同窓会報(外注)・印刷・発送
絆ルーム		360,000	360,000	
懇親会		0	0	
HP、データ管理		187,320	187,320	HP、リザーブストック
通信費	100,000	49,101	△ 50,899	携帯電話、郵送代
卒業記念費	400,000	287,182	△ 112,818	卒業証書ファイル、記念品
100周年費		2,593,281	2,593,281	
雑費	10,000	8,960	△ 1,040	
予備費	10,000	0	△ 10,000	
合計	5,055,000	7,003,321	1,948,321	

令和4年度寄付者ご芳名

ご芳名は掲載希望者のみ

高11	伊藤 友義	100,000	中14	長崎 清	8,000	高11	鈴木 基之	3,000	高 9	鍋田 忠彦	2,000
高13	駒橋 建夫	100,000	高 6	遠藤 日出夫	8,000	高11	川島 孝一	3,000	高 9	山下(片瀬) 絢子	2,000
中21	高橋 昇	50,000	高 6	山梨 学	8,000	高11	石垣 隆由	3,000	高10	大橋 弘明	2,000
高10	志田 欣治	50,000	高 8	福井(山内)ふみ江	8,000	高12	前川 旭	3,000	高10	吉岡(中村) 絢子	2,000
高15	佐藤 庄八	50,000	高11	彦坂 勝之	8,000	高12	市川 恵一	3,000	高12	花田 忠雄	2,000
高22	堀地 正行	50,000	高14	山西 孝雄	8,000	高12	内藤 規	3,000	高14	池上(西子)和枝	2,000
高24普	池谷 保彦	50,000	高21	中井 俊一	8,000	高13	青木 富士夫	3,000	高14	青木 猛	2,000
高24普	中西 勝則	50,000	高22	岩崎 泰夫	8,000	高13	高橋 誠	3,000	高16	板倉(大石) 惠三子	2,000
高31普	竹内 健	50,000	高23普	川口 悟	8,000	高13	花崎 新司	3,000	高18	志澤 修	2,000
中15	柴田 利光	30,000	高23理	永井 孝之	8,000	高13	今野(藤井) 英勝	3,000	高18	久我 清仁	2,000
高 6	稲葉 雅之	30,000	高25普	山崎 博之	8,000	高15	川口 彰	3,000	高19	小杉 修史	2,000
高15	横沢 裕彦	30,000	高28普	山田 晶之	8,000	高15	鈴木(須佐) 芳子	3,000	高20	大橋 洋司	2,000
高37普	田村 肇	30,000	高29普	松永 尚幸	8,000	高15	中野(長阪) 照代	3,000	高22	五島 義洋	2,000
高10	中村(河村) 温子	20,000	高34普	望月 啓伸	8,000	高15	松永 幹也	3,000	高22	岡野(佐野) 多恵子	2,000
高27理	西村 真琴	15,000	高37普	伊藤 信夫	8,000	高16	芝(芝野) 昌子	3,000	高22	土肥(本園) 典子	2,000
高18	兼英 俊	14,000	高38普	藤池 哲則	8,000	高16	磯部(高橋) 由紀	3,000	高23普	木田 悟	2,000
高12	伊藤 秀雄	12,000	高53理	真野 浩志	8,000	高16	久保 是幸	3,000	高24普	長沼 孝	2,000
中16	杉山 勇雄	10,000	定 8	立川 岸夫	8,000	高16	望月 富士秋	3,000	高24普	宮 茂	2,000
中17	望月 賢一	10,000	高23普	川口 忠久	7,000	高18	鍋倉(戸田) 伸子	3,000	高27普	安松 初雄	2,000
中19	瀧 勤司	10,000	中13	渡辺 正司	5,000	高18	望月(渡辺) 美知子	3,000	高28普	杉本 徳策	2,000
中20	大塚 進三	10,000	高 2	藤田 和昭	5,000	高18	後藤 修介	3,000	高29普	川口 公義	2,000
中20	藤下 正夫	10,000	高 2	岩瀬 貞雄	5,000	高18	川口 恭	3,000	高29普	社元 芳明	2,000
高 2	奥村 昌明	10,000	高 4	石垣 喜四郎	5,000	高19	久保田 明仁	3,000	高30普	鈴木 規央	2,000
高 2	結城 源介	10,000	高 5	下川 東吉	5,000	高19	神谷 明則	3,000	高30普	黒田(小川) まり	2,000
高 3	古川 勝一	10,000	高 5	原崎(羽和) 君子	5,000	高19	柳原 隆夫	3,000	高32普	加藤 修	2,000
高 4	田村 克美	10,000	高 6	鈴木 明	5,000	高20	宮城島 隆夫	3,000	高33普	杉浦 悦志	2,000
高 5	望月 秀	10,000	高 7	関根(田中) 綱子	5,000	高20	船越(鈴木) 環	3,000	高33普	土橋(大内) 貴子	2,000
高 6	若杉 秀一郎	10,000	高 8	田邊 洋二	5,000	高20	安島 雅文	3,000	高33普	花井 浩之	2,000
高 6	住司 靖	10,000	高 8	稻名 徹哉	5,000	高20	依田 純久	3,000	高33普	瀬戸 裕一	2,000
高 6	山田 晃巳	10,000	高10	土岐(河村) 淑子	5,000	高20	福石 政行	3,000	高36普	山田 剛己	2,000
高 6	鹿子澤(杉山) ソノ子	10,000	高11	小澤(村岡) 洋子	5,000	高21	夏目 美明	3,000	高39普	望月 英生	2,000
高 6	高田 明和	10,000	高12	村上 隼夫	5,000	高21	望月 義久	3,000	高50普	坂田 正司	2,000
高 7	竹内 史郎	10,000	高12	松野 輝洋	5,000	高22	三田 保則	3,000	高58普	川口 洋希	2,000
高 7	佐藤 真杉	10,000	高13	末石 高之	5,000	高22	松永 愛自	3,000	高62普	川口 直希	2,000
高 8	堀 嘉七	10,000	高13	飯沼 義男	5,000	高22	望月 崇孝	3,000	高74普	金高 祐津紀	2,000
高 8	堀池(斎藤) 裕子	10,000	高13	外岡 長城	5,000	高22	渡邊 高秀	3,000	高74普	細川 紳	2,000
高 8	持徳 一男	10,000	高14	児島 修一	5,000	高23普	高柳 祐之	3,000	定11	杉山 賢	2,000
高 9	福本 利幸	10,000	高14	片桐 且正	5,000	高23普	鮎川 達也	3,000	高 7	淨晃 元紹	1,000
高10	置地 規秀	10,000	高15	望月 達也	5,000	高23普	小長谷 武敏	3,000	高 9	木内 紹雄	1,000
高10	勝澤 要	10,000	高16	岩田 顕彦	5,000	高23普	植野 誠之	3,000	高10	大石 琢一	1,000
高10	安倍 弘夫	10,000	高17	長谷川 恭道	5,000	高23理	市川 真司	3,000	高10	長澤 弘巳	1,000
高12	鈴木 一壽	10,000	高18	石橋(青木) 志津枝	5,000	高24普	牧田 隆明	3,000	高15	外山(坂井) 伸枝	1,000
高12	大石 純厚	10,000	高18	加藤 修介	5,000	高25普	村松(村松) 敦子	3,000	高18	竹村(伏見) 喜恵	1,000
高13	山田 恵敏	10,000	高19	梅原 遼	5,000	高25普	西子 好之	3,000	高18	浜田 憲治	1,000
高13	桜井(本多) ミノリ	10,000	高21	榎田 真司	5,000	高25普	松田 善久	3,000	高19	金井 宣雄	1,000
高14	野中 幼二	10,000	高21	香川 佳廣	5,000	高25普	志田 秀雄	3,000	高20	山寺 静夫	1,000
高14	曾根 伊治	10,000	高23理	佐野 誠一	5,000	高26普	大石 一夫	3,000	高20	山梨 直久	1,000
高15	田中 宏	10,000	高24普	渡辺(山本) 道雄	5,000	高26普	村松 春榮	3,000	高20	山崎 直	1,000
高15	肥田 勝司	10,000	高27普	北川 裕隆	5,000	高26普	小池 満弘	3,000	高21	黒瀬 幸三郎	1,000
高15	堀 道夫	10,000	高28普	杉浦 初夫	5,000	高26理	石神 直之	3,000	高23普	大石(綾畑) 洋子	1,000
高15	小林 晴明	10,000	高28理	川田 康夫	5,000	高27普	宮城島(佐藤) 正枝	3,000	高24普	田中 照二	1,000
高15	久保田 正明	10,000	高30普	森 信明	5,000	高27普	鈴木 健悟	3,000	高26普	蓮田 靖志	1,000
高16	川島 勝利	10,000	高32普	西野 宏治	5,000	高28普	滝澤 京子	3,000	高26理	勝山(鈴木) 謙太郎	1,000
高17	由田(藤崎) 啓子	10,000	高33普	藤田 浩芳	5,000	高28普	長澤 和明	3,000	高27普	望月 悠之	1,000
高18	山口 あけみ	10,000	高33理	松原 広幸	5,000	高29普	富永 英和	3,000	高28普	渋谷 真久	1,000
高18	久保田 民雄	10,000	高34普	望月 保宏	5,000	高29普	田村 亮	3,000	高29普	山梨(渡辺) 久見子	1,000
高19	長坂 純男	10,000	高35普	高山 誠治	5,000	高30普	松浦 吉洋	3,000	高29普	山崎 光司	1,000
高21	佐藤(渡辺) 千恵子	10,000	高39普	伊丹 淳	5,000	高30普	根本 雅章	3,000	高30普	増井 淳	1,000
高22	河合(田口) 香二	10,000	高41普	杉山 兼	5,000	高31理	曾根 晋史	3,000	高30理	稲葉(鈴木) 弘文	1,000
高22	関(村松) 香葉	10,000	高45普	中村 敬臣	5,000	高32普	半田 亨	3,000	高31普	堤坂(石野) 温子	1,000
高23普	望月 てる代	10,000	高45普	片桐 晶子	5,000	高33理	今泉 佳直	3,000	高31普	田中 俊也	1,000
高23理	立林 紀孝	10,000	高46普	清水 晶子	5,000	高33理	池田 伊知郎	3,000	高31普	伊藤 嘉規	1,000
高24普	大澤 恒夫	10,000	定18	漆畑 誠之助	5,000	高34普	瀬 敏晃	3,000	高35普	赤羽(望月) 穂子	1,000
高24理	望月 桂	10,000	高20	徳田 四季史	4,000	高36普	川端 紳之	3,000	高36普	望月 敏博	1,000
高25普	飯田 悦郎	10,000	中21	桜井(志田) 恒久	3,000	高38普	龍川 誠司	3,000	高37普	望月 温子	1,000
高25理	石田(望月) ひとみ	10,000	中14	伴野 高永	3,000	高39普	多和(堀) 浄	3,000	高37普	宿谷 紫	1,000
高25理	深澤 光	10,000	中21	富沢 眞	3,000	高39普	齋藤 眞	3,000	高37普	太田 昌和	1,000
高26普	大橋 弘幸	10,000	高 3	山梨 備次郎	3,000	高40普	杉山(岡崎) 埜子	3,000	高41普	前島 亜矢子	1,000
高26理	小田(望月) 紀子	10,000	高 4	杉山 栄一	3,000	高40普	高橋 聡	3,000	高46普	魚谷 寛洋	1,000
高27普	石切山 靖順	10,000	高 5	山西(久保田) 光子	3,000	高41普	寺田 敬介	3,000	高47普	田中 宏和	1,000
高28普	小田切 祥治	10,000	高 5	斎藤(木村) せつ	3,000	高43普	望月 重宏	3,000	高50普	橋本 卓也	1,000
高28普	比護 慎一	10,000	高 7	青山 泰晃	3,000	高44普	石川 智章	3,000	高52普	水谷 昌平	1,000
高28理	久米 建夫	10,000	高 8	戸田 敏夫	3,000	高44普	後藤(小川) 直子	3,000	高54普	吉田 大	1,000
高29普	望月 広愛	10,000	高 8	上池 淳子	3,000	高44普	齋藤 賢二	3,000	高60普	松永 真実	1,000
高29普	知久 昌樹	10,000	高 8	大高(望月) 貞男	3,000	高44理	八木 康洋	3,000	高60普	竹田(望月) 美希	1,000
高30普	尾関 俊秀	10,000	高 9	北川 幸彦	3,000	高45普	志田 貴宏	3,000	高61普	柄本 和寿	1,000
高30普	村上 牧子	10,000	高 9	望月 直彦	3,000	高52普	大庭 崇彦	3,000	高63普	中野 大祐	1,000
高30普	安永 親生	10,000	高 9	松永 純一	3,000	高57普	弓桁 康志郎	3,000	高65普	山梨 夏水	1,000
高33普	岩崎 直巳	10,000	高 9	飯塚 善明	3,000	高65普	渡邊 龍騎	3,000	高68普	齊藤 さくら	1,000
高34理	牧田 司	10,000	高 9	小笠原 雄治	3,000	定 3	興津 紫郎	3,000	高71普	望月 涼太	1,000
高36普	杉本 健	10,000	高 9	福本 利幸	3,000	定 4	勝澤 茂茂留	3,000	高72普	杉山 周政	1,000
高43普	山口(松田) 美佐	10,000	高10	池上 龍雄	3,000	定 5	渡辺 福正	3,000	高73普	中村 隆幸	1,000
高46普	福島 洋	10,000	高10	石野 卓由	3,000	定 8	辻 豊夫	3,000	高73普	望月 健	1,000
高46普	杉山 健一	10,000	高10	笠井 信道	3,000	高 2	柴田 理	2,000	高74普	遠藤 彩花	1,000
高48普	赤堀 亘	10,000	高10	小林 征四郎	3,000	高 8	池田 臣作	2,000	高74普	磯股 麻衣	1,000
高74普	望月 優太	10,000	高11	青木 愛晴	3,000	高 8	鈴木 康之	2,000			
定18	森隆 昭夫	10,000	高11	青木 住子	3,000	高 8	西澤(伊藤) 文江	2,000			

令和4年度維持協力費納入者ご芳名

中13	渡辺 正可	高8	鈴木 統三	高12	伊藤 秀源	高15	中野(長阪)照代	高19	土屋原(大石)美千代	高23	川口 悟
中14	伴野 昌永	高8	田中(遠山)照代	高12	大石 淑	高15	松永 幹也	高19	神谷 明則	高23	川口 忠久
中14	長崎 清	高8	西澤 泰光	高12	久保田 雄夫	高15	望月 達也	高19	久保田 明仁	高23	木田 悟
中14	望月 将美	高8	藤村(山口)壽子	高12	荒川(佐藤)紀恵子	高15	横川 裕彦	高19	小杉 修史	高23	小長谷 武敏
中15	柴田 利光	高8	山田 忠司	高12	鈴木 一壽	高16	青木 勇治	高19	小長谷 晋教	高23	須田 直英
中17	柴田 賢一	高8	道家(藤田)慎子	高12	寺倉(鈴木)紀世子	高16	天野(天野)直美	高19	小宮 俊	高23	矢林(高橋)洋子
中18	山下 哲男	高8	池田 臣作	高12	滝田 博之	高16	池上 五郎	高19	榊原 陸史	高23	高柳 慎之
中18	藤谷 香三	高8	西澤(伊藤)文江	高12	千須和 勝	高16	大久保 正道	高19	保坂 高	高23	妻木 充法
中18	山内 久三郎	高8	稲名 敬哉	高12	西ヶ谷 元	高16	白井(片平)強	高19	山梨(望月)明	高23	望月 修代
中19	瀧 勤司	高8	加藤 耕	高12	松野 理洋	高16	工藤 信	高20	池上 壽香	高23	山口 桂一郎
中20	大家 進三	高8	北川 幸彦	高12	宮城島 安宏	高16	辻郷(近藤)紀子	高20	野村(伊藤)真智子	高23	山崎 恒夫
中20	熊谷 誠	高8	久保田 昌男	高12	高山(三宅)シズ工	高16	佐野 恵之助	高20	遠藤 正美	高23	植田(山本)るり子
中20	藤下 正夫	高8	大和(栗田)直子	高12	塩津(望月)登貴枝	高16	安岡 進	高20	大橋 洋司	高23	市川 篤司
中20	山梨 昇	高8	堀池(斉藤)裕子	高12	山本 好子	高16	神尾(山梨)知代	高20	鎌田 眞理子	高23	八木 哲朗
中21	股奈 斉	高8	酒井 重男	高12	八尋(今井)愛子	高16	山本 節	高20	日下 正人	高23	佐野 健一
中21	富沢 博	高8	鈴木 康之	高12	大石 純彦	高16	山田 蘭彦	高20	白石 剛雄	高23	矢野(鈴木)賢美子
中21	吉野 則忠	高8	田邊 洋二	高12	大木 博司	高16	奥山(大内)勝代	高20	原田(望月)哲夫	高23	立林 紀孝
中21	桜井(志田)恒久	高8	前田(丹澤)なみき	高12	津野(川島)庸右	高16	桐谷(大塚)静江	高20	安島 雅文	高23	永井 孝之
中21	高橋 晃	高8	山本 敬夫	高12	岸山 良則	高16	白井 久保	高20	大石 義明	高24	矢野 佳則
中22	金子 克巳	高8	岩崎(西ヶ谷)和子	高12	渡辺(久保田)典子	高16	久保 是幸	高20	細池(鈴木)瑛	高24	遠藤 正弘
高1	杉山 勝治	高8	堀 嘉七	高12	佐藤(杉田)久美子	高16	久保(芝野)昌子	高20	富部(鈴木)洋子	高24	高澤 恒夫
高2	奥村 昌明	高8	角替(松本)悦子	高12	松尾(杉山)容子	高16	磯部(高橋)由紀	高20	徳田 四季史	高24	大川 恭實
高2	兼若 元昭	高8	大高(望月)貞男	高12	遠山 茂樹	高17	色本(池田)孝代	高20	長谷川 祥一	高24	小長井 正道
高2	藤田 和昭	高8	福井(山内)ふみ江	高12	内藤 規	高17	市川(池田)紀美子	高20	福石 政行	高24	中田 照二
高2	鈴木 靖久	高8	米倉 保美	高12	水井 文郎	高17	森藤 修	高20	松下 健	高24	前澤 茂樹
高2	久保田 道行	高8	飯塚 善明	高12	花田 忠雄	高17	遠藤(高岡)道子	高20	前川 勝美	高24	山田(望月)晴美
高2	栗田 芳司	高8	磯部 裕三	高12	前川 旭	高17	久野 昇	高20	宮城島 隆夫	高24	望月(吉原)加奈子
高2	菊田 理	高8	宇佐美 正徳	高12	水野 信夫	高17	佐藤 仁美	高20	森 幸夫	高24	大島 英徳
高2	築城 源介	高8	前田(川島)靖子	高12	村上 華夫	高17	杉山 仁	高20	山崎 慶太郎	高24	杉田 隆博
高3	石野 明	高8	谷 十三生	高12	若杉 昌敏	高17	杉山 実	高20	山崎 肇	高24	高島 昇
高3	岡村 禮次	高8	馬場 大博	高12	青木 富士夫	高17	杉山 伸介	高20	山寺 静夫	高24	長澤 房和
高3	杉本 敬一	高8	福本 利幸	高12	渡辺(井柳)光雄	高17	瀧 清吾	高20	山梨 直久	高24	長田 孝
高3	杉山 清	高8	三浦 喜一朗	高12	内海 勲	高17	長谷川 敬道	高20	依田 純久	高24	福嶋(比護)淳子
高3	杉山 勝一	高8	太田 哲	高12	網山(大熊)泰子	高17	富土 俊雄	高21	竹島(朝原)秀子	高24	牧田 隆明
高4	青山 健一	高8	小笠原 雄治	高12	鈴木(川口)陽子	高17	北條 隆生	高21	鈴木(阿部)由美子	高24	宮 茂
高4	足利(池田)定子	高8	山下(片瀬)純子	高12	鈴木 克洋	高17	高井(堀沢)美千子	高21	岩田 勲	高24	串崎(村上)富貴子
高4	漆畑 勲	高8	草谷 實	高12	山口(鈴木)裕子	高17	高井 和	高21	岩井 貞	高24	村松(村松)道隆
高4	金山 明夫	高8	滝沢(神原)はつ美	高12	高橋 誠	高17	大石 昇彦	高21	柳田 真司	高24	藤田 謙
高4	杉山 睦男	高8	金森(塩谷)美保子	高12	外崎 誠	高17	樋口 寛雄	高21	芹澤 康太郎	高24	斎藤 満
高4	杉山 康雄	高8	瀧口 敏三郎	高12	深津 美英子	高17	深津 和夫	高21	夏目 英明	高25	飯田 正孝
高4	滝野 勇	高8	鍋田 忠彦	高12	桜井(本多)ミナリ	高17	鎌井 真	高21	平谷 雄樹	高25	高橋(岩間)きよみ
高4	田村 克美	高8	深澤 規久夫	高12	宮前 雅博	高17	田中(観崎)啓子	高21	木村 吉雄	高25	木村(宇佐美)福江
高4	藤田 仁	高8	増田 勝一	高12	三川(望月)久美子	高18	赤塚 正弘	高21	望月 義久	高25	宇佐美 良一
高4	杉山 栄一	高8	松永 純一	高12	飯沼 義男	高18	新井 康夫	高21	横山(八木)ゆり枝	高25	影山(波島)啓子
高5	石垣 譲博	高8	宮城島 禮二	高12	稲垣 信起	高18	田中(石川)倫子	高21	香川 佳廣	高25	梶井 修
高5	植村 清志	高8	久保田(宮原)工江	高12	伊藤 茂	高18	磯部 雅	高21	黒瀬 幸三郎	高25	片瀬 昭彦
高5	吉川(與治)淑子	高8	望月 直彦	高12	栗田 剛男	高18	磯部 雅昭	高21	水野(田中)洋子	高25	加藤 勝也
高5	門田 紀	高8	吉田 忠	高12	前田(小泉)清子	高18	漆畑 修	高21	中井 俊一	高25	山本 嘉博
高5	山西(久保田)光子	高10	秋原 慎平	高12	齊藤 亮	高18	飯沼(大石)敬	高21	佐藤(渡辺)千恵子	高25	佐野 吉博
高5	藤川 光弘	高10	片瀬 紘一	高12	恒田 勝旦	高18	塩坂(大石)徳代	高22	田中(池田)悦子	高25	飯島 俊彦
高5	下川 東吉	高10	木村 猛志	高12	末石 高之	高18	風間 康	高22	大内 雅之	高25	田中 清
高5	杉山 繁子	高10	小池 二三夫	高12	高橋 作太郎	高18	加藤 修介	高22	勝又 明	高25	徳永 英男
高5	渥美(田代)眞砂子	高10	陣川 弘至	高12	中村 元弘	高18	加藤 哲郎	高22	五味(神戸)栄里	高25	川口 真佐志
高5	伏見 勝至	高10	柴 真吾	高12	長原 真也	高18	黒瀬 敬雄	高22	栗田 忠裕	高25	仁科 修
高5	小野田(望月)雪江	高10	高田 紘一	高12	花崎 新司	高18	小長井 祥司	高22	佐津川 吉秀	高25	畑 政宏
高5	望月 清	高10	神尾(滝波)世利子	高12	今野(藤井)美勝	高18	後藤 敏介	高22	鈴木(芝)礼子	高25	石川(原)佳子
高5	望月 修	高10	横山(若月)摩子	高12	鮎坂 建夫	高18	四條 敬之	高22	松浦(清水)博美	高25	原 佳嗣
高5	内山 小二朗	高10	中山(安部)久代	高12	松浦 健次	高18	鈴木 敦仁	高22	河合(田口)省二	高25	伏見 昌臣
高5	大川 真一	高10	池上 龍雄	高12	望月 康弘	高18	芹澤 良博	高22	外木 賢二	高25	真野 達夫
高5	町野(太田)明子	高10	石野 卓由	高12	池谷(池ヶ谷)靖弘	高18	高村 直昭	高22	西澤 廣紀	高25	三上 誠
高5	原崎(乃和)君子	高10	伊藤 昌太	高12	池田 英彦	高18	中川 民雄	高22	堀澤 正人	高25	大島(水上)洋子
高5	川崎 眞生	高10	大橋 弘明	高12	池田 八束	高18	中澤 進一	高22	塩田 雅信	高25	村松 萬
高5	北村 英明	高10	瀧地 規秀	高12	市川 忠義	高18	鈴木(中村)洋子	高22	松橋(松岡)富美子	高25	村松 謙一
高5	齊藤(木村)せつ	高10	笠井 信道	高12	道谷(渋谷)穂	高18	原 卓治	高22	三保 保則	高25	藤田(望月)久留巳
高5	橋本(清水)久代	高10	勝澤 要	高12	望月(土屋)功	高18	竹村(伏見)喜恵	高22	間(村松)香葉	高25	秋田(山梨)久子
高5	名波(杉山)律子	高10	土岐(河村)淑子	高12	片山(富永)千鶴	高18	本多 金蔵	高22	望月 幹雄	高25	香川(伊藤)八千代
高5	鈴木 信夫	高10	中村(河村)道子	高12	池上(河村)和枝	高18	牧田 正裕	高22	山田 晴夫	高25	藤田(太田)富夫
高6	稲葉 雅之	高10	小島 俊朗	高12	藤原 久義	高18	三上 宏	高22	山梨 孝	高25	鈴木(北村)由美子
高6	前田(井上)眞佐子	高10	小林 征四郎	高12	青木 孝夫	高18	望月 武	高22	渡澤 高秀	高25	斉藤 昌子
高6	遠藤 日出夫	高10	志田 欣治	高12	青木 猛	高18	山崎 仁	高22	五十嵐 直人	高25	志田 秀樹
高6	奥村 健児	高10	吉岡(中村)純子	高12	幾見 晃明	高18	石橋(青木)志津枝	高22	岩崎 泰夫	高25	木下(杉本)啓子
高6	熊子(杉山)ソノ子	高10	野尻 元二郎	高12	片桐 且正	高18	上田 修一郎	高22	岩崎 浩一	高25	西子 好之
高6	高田 明和	高10	児島 修一	高12	児島 修一	高18	岡野 眞久	高22	五島 義洋	高25	濱崎 加寿子
高6	吉牧 忠一郎	高10	小林 誠明	高12	斎藤 征乃夫	高18	片山 信昭	高22	島田 邦彦	高25	松田 壽久
高6	牧野 六哉	高10	高 俊	高12	望月 伸治	高18	兼高 俊	高22	千田 正	高25	村松(村松)教子
高6	松井 一雄	高10	中川(三宅)明子	高12	曾根 伸治	高18	川口 修	高22	海野(伴野)正美	高25	山崎 博之
高6	山梨 学	高10	望月 賢	高12	望月(富永)素子	高18	久我 清仁	高22	土肥 吉行	高25	深澤 光
高6	横山 繁樹	高11	海野 裕充	高12	野中 幼二	高18	久保田 民雄	高22	福地 正行	高25	石田(望月)ひとみ
高6	川口 新吾	高11	竹下(姫持)美智子	高12	望月 照彦	高18	白井 幹朗	高22	松永 愛白	高25	清水 秀雄
高6	高木 彦昌	高11	尾形(内羽)佐久子	高12	山内 孝雄	高18	鍋倉(戸田)伸子	高22	若杉 勲	高25	奥田 巳智
高6	萩原(高橋)佳美	高11	鈴木(丸山)裕生	高12	田村(児玉)紀子	高18	田中 憲治	高23	川上(青木)八壽子	高25	藤井 秀宣
高6	秋原 良治	高11	水野 善博	高12	小川(清見)	高18	吉澤 博	高23	川上(青木)八壽子	高25	磯口 成一
高6	山田 昌巳	高11	宗野(望月)明美	高12	齊藤(齊藤)賢子	高18	浅井(村田)ゆり子	高23	植野 誠之	高25	大石 一夫
高6	若杉 秀一郎	高11	工藤(吉田)礼子	高12	外山(坂井)伸枝	高18	望月 善秋	高23	小川 裕茂	高25	大橋 弘幸
高7	大石 幸義	高11	青木 住子	高12	白鳥 雅哉	高18	山口 あけみ	高23	平野(郡山)泰弘	高25	奥田 好文
高7	清水 修	高11	青木 愛晴	高12	森森 正明	高18	望月(渡辺)美知子	高23	板田 隆久	高25	川口 正洋
高7	竹内 史郎	高11	石塚 隆由	高12	青木(杉山)美佐子	高18	山本(渡辺)时代	高23	日本 一宏	高25	粉川 克彦
高7	林 潤成	高11	井上 靖之	高12	深澤 伸之	高18	江川 正彦	高23	柴田 敏晶	高25	後藤 和彦
高7	福井 勝彦	高11	岩崎 康弥	高12	深澤 文雄	高18	笠井 富雄	高23	柴田 昇	高25	白川 和彦
高7	堀 安宏	高11	深畑 賢雄	高12	堀 進夫	高18	金井 富雄	高23	富田 松夫	高25	田中 恵三
高7	深畑(宮本)嘉代子	高11	川島 孝一	高12	松永 敏正	高18	小坂 友	高23	中西 利之	高25	牧内 祐輔
高7	望月 隆	高11	鈴木 基之	高12	望月 健明	高18	西川(鈴木)恵子	高23	堀 明夫	高25	石原 豆
高7	青山 泰晃	高11	川端(早川)あい子	高12	望月 正一	高18	田村 滋規	高23	三上 英彦	高25	宇佐美 政彦
高7	大石 倉平	高11	藤波 勝之	高12	伏野 正一	高18	長阪 純男	高23	村上 信二	高25	窪田 克弘
高7	川島 眞	高11	三上 征男	高12	秋野 彰	高18	平井(服部)あつ子	高23	富田(分部)裕子	高25	窪田 純志
高7	木下 雅夫	高11	小澤(村岡)洋子	高12	草ヶ谷 雅志	高18	福嶋 修	高23	渡辺 晴久	高25	小池 茂弘
高7	浄見 元裕	高11	村松 昌彦	高12	久保田 正明	高18	遠藤(古牧)時枝	高23	鮎川 達也	高25	杉山 はつみ
高7	佐々木 俊一	高12	池田 新八	高12	佐藤 庄八	高19	山本 俊多	高23	伊藤 敦雄	高25	村松 三冬
高7	佐藤 眞杉	高12	磯部 登	高12	鈴木(須佐)芳子	高19	船倉(池上)順子	高23	大石(漆畑)洋子	高25	村松 春葉
高8	飯山(清又)潜代	高12	市川 康一	高12	田中 宏	高19	遠藤 進	高23	大隅 晴行	高25	石神 直之

高26理 加藤 賢久	高29普 川口 公義	高33普 杉山 統浩	高38普 瀧弘(栗田)尚子	高45普 片桐 晶子	高64普 児玉 祐樹
高26理 勝山(鈴木)謙太郎	高29普 短久 昌樹	高33普 田口 哲也	高38普 小山 悟	高45普 福土(望月)夕紀子	高64普 齋藤 邦仁
高26理 小田(望月)紀子	高29普 近藤(長沢)秀久衣	高33普 花井 浩之	高38普 藤池 毅則	高46普 堀 貴裕	高64普 竹内 悠
高27普 加藤(朝美)弘子	高29普 松永 尚幸	高33普 山崎 一輝	高38普 高地 武彦	高46普 魚谷 貴洋	高64理 田口 裕香
高27普 小田原(世上)富子	高29普 杉山(村上)春子	高33普 山田 幸之助	高38普 藤川 誠司	高46普 杉山 健一	高65普 池田 穂香
高27普 橋田 敏文	高29普 望月 広愛	高33普 岩崎 道巳	高39普 伊丹 淳	高46普 福島 洋	高65普 村上 勝淑
高27普 遠藤 広之	高29普 山内 勇	高33普 森 丞	高39普 野藤 颯	高46理 大石 真市	高65普 山梨 夏水
高27普 大石(大島)加代子	高29普 吉川 公規	高33普 土橋(大内)貴子	高39普 佐野 秀樹	高46理 梶田 大輔	高65普 渡邊 龍騎
高27普 鎌賀(佐野)美智子	高30普 上田 毅	高33普 佐藤 誠	高39普 長谷川 光治	高47普 鈴木(伊藤)嘉奈子	高66普 永島 慎太
高27普 花村(福)祥子	高30普 宇佐美 貴恵子	高33普 杉浦 悦志	高39普 冬和(瑞)淳	高47普 山本(上村)直子	高66普 山崎 仁宏
高27普 松川(豊島)多佳子	高30普 小倉 正徳	高33普 杉山 哲也	高39普 望月 美生	高47普 杉本 守	高67普 橋 航平
高27普 粉川(早川)美佐子	高30普 尾関 俊寿	高33普 瀬戸 裕一	高40普 鈴木(海野)恵子	高47普 馬場 恵子	高67普 坂上 慧
高27普 藤山 英香	高30普 木村(川口)真理子	高33普 松原 広幸	高40普 遠藤 吉信	高47普 深澤 陽一	高67普 清水 大瑛
高27普 小田(高田)美智子	高30普 美田 定明	高33普 山崎 宏明	高40普 杉山(岡崎)律子	高47普 田中 宏和	高67普 武田 瑠
高27普 村上 嘉章	高30普 説楽 和宏	高33普 阪本(吉田)輝正	高40普 伏見(小川)知子	高47普 松永 宗和	高67普 水島 恵
高27普 平野(八幡)裕子	高30普 石井(田中)宏枝	高33理 今泉 佳宜	高40普 竹内(美石)聡子	高47普 ECKERT(MOCHIZUKI)ERIKO	高68普 小松 万留実
高27普 市川 淳	高30普 百々 昌孝	高33理 池田 伊知郎	高40普 野内 滋	高48普 藤元(大石)勢津子	高68普 田口 裕理
高27普 藤谷(大澤)温子	高30普 根本 雅章	高33理 萩原 真	高40普 竹下(立花)美也子	高48普 赤堀 良司	高68理 横地 泰樹
高27普 北川 裕隆	高30普 吉川 尚	高33理 藤田 志芳	高40普 森 伏 良司	高48普 井上 実	高68普 関久津 孝広
高27普 藤田 郁子	高30普 増井 淳	高33理 山口 正雄	高40普 望月 泰斗	高49理 村上(山本)千夏子	高68普 佐藤 拓
高27普 小段 清	高30普 望月 邦子	高34普 稲野 智成	高40普 望月 一成	高49理 渡邊 健	高68理 石崎 志歩
高27普 宮城島(佐藤)正枝	高30普 若杉 正則	高34普 佐藤(永井)香	高40普 近藤(山梨)久美子	高50普 坂田 正司	高69普 坂上 みなみ
高27普 鈴木 健悟	高30普 栗(遠藤)珠実	高34普 望月 保広	高40普 渡辺 麻子	高50普 佐藤 崇仁	高70理 石崎 真帆
高27普 毛塚(谷)香恵子	高30普 黒田(小川)まり	高34普 藤 敏男	高40普 高橋 聖	高50普 佐藤 崇仁	高71普 柴田 航佑
高27普 望月(村上)都	高30普 佐々木 雄雄	高34普 望月 啓伸	高40普 瀬戸 宏一	高52普 大庭 崇彦	高71理 山田 涼太
高27普 望月 穂之	高30普 鈴木(杉山)知子	高34理 野山 善彦	高40理 伊澤 淳	高52普 水谷 昌平	高71理 八田 裕貴
高27普 山口 正洋	高30普 松浦 吉洋	高34理 松田 司	高41普 小野(黒)薫	高53理 真野 浩志	高72普 高野 雄貴
高27普 渡辺 敏一	高30普 村上 敦子	高35普 田口(伊藤)伸美	高41普 佐野 可奈	高54普 飯塚 麻衣	高72普 杉山 高祐
高27理 田中 洋	高30普 森 信明	高35普 越水(岩城)律子	高41普 杉山 肇	高54普 窪田 冬希	高72理 山田 拓生
高27理 西村 真琴	高30普 安永 親生	高35普 畑(練原)由樹子	高41普 杉木 洋則	高54普 寺尾 和音	高73普 望月 幸
高27理 八木 寿彦	高30理 松永 正之	高35普 佐藤 芳健	高41普 宮崎(兵庫)佐和	高54普 富田 真秀	高73普 柳原 優太
高28普 川口 敬	高30理 池田 和夫	高35普 芝木 修	高41普 前野 亜矢子	高54普 芥川(中川)理映子	高74普 藤野 麻衣
高28普 杉浦 初夫	高30理 小林 智	高35普 高山 誠治	高41普 庭野(宮城島)知子	高54普 酒川 洋華	高74普 梶生 慎也
高28普 滝浪 京子	高30理 稲葉(鈴木)弘文	高35理 原田 昌樹	高41普 寺田 敬介	高54普 井上 慎介	高74普 近藤 快正
高28普 塚内 健二	高30理 杉山(山本)京於美	高36普 小澤 朋直	高41普 緑川 孝志	高54普 森 俊輔	高74普 福田 花音
高28普 西ヶ谷 和摩	高31普 池田 浩	高36普 山田(木曾)美登里	高41理 柳川 新一	高54理 袴田 博紀	高74普 堀川 紳
高28普 武田(古牧)範子	高31普 堤坂(石野)温子	高36普 中尾 忠基	高42普 岡田 慎吾	高55普 窪田 亜希	高74普 三上 莉紗
高28普 山田 晶之	高31普 杉山 誠	高36普 中村 真由美	高42普 藤 光清	高55理 瀬(増田)健郎	高74普 望月 優太
高28普 天野(山本)春代	高31普 坪井(早川)裕子	高36普 増田 郁人	高42普 藤持 一真	高56普 尾上(池田)香織	定3 興津 繁郎
高28普 油井 昭宏	高31普 山梨 正人	高36普 望月 敏博	高42普 木原(山本)美帆	高56理 福地 健祐	定4 勝澤 篤茂留
高28普	高31普 大野(原)美夕起	高36普 大川 吉紀	高42普 松木 隆志	高57普 持田 圭亮	定5 千博 博司
スリヤ佐野(佐野)一夫	高31普 田中 俊也	高36普 川崎 紳之	高42普 望月 昌晃	高57普 弓削 康志郎	定5 渡辺 慎正
高28普 流谷 真久	高31普 谷弘(横山)治子	高36普 森(志田)和子	高43普 山口(松田)美佐	高58普 川口 洋希	定5 石岡 秀幸
高28普 中島(杉山)公子	高31理 鈴木(西川)祐子	高36普 杉本 健	高43普 望月 正貴	高58普 中川 和哉	定6 石尾(近藤)良子
高28普 長澤 和明	高31理 曾根 智史	高36普 深澤(黒田)由佳	高43普 児玉 敦仁	高58理 望月 康平	定8 寺尾 慎二
高28普 戸崎(春木)美早子	高31理 山田 武彦	高36普 山田 剛己	高43普 永吉(横坂)友美子	高59普 窪田 一希	定8 平岡 清貴
高28普 比呂 慎一	高32普 漆畑 健	高36理 吉田 典之	高43普 望月 亜宏	高59理 堀(長田)留奈	定8 立川 岸夫
高28普 山田 一雄	高32普 大石 守政	高36理 古村 忠昭	高44普 石川 智章	高60普 松永 真実	定8 辻 豊夫
高28理 川田 康夫	高32普 大澤 一誠	高36理 石川 貴哉	高44普 梅田 信	高60普 竹田(望月)美希	定10 望月 清治
高28理 久米 建夫	高32普 野山 慎哉	高36理 今川 拓郎	高44普 勝野 秀敏	高61普 田口 裕美	定11 杉山 賢
高28理 田中 敬	高32普 高木 圭	高36理 津田 保	高44普 岩崎(中田)優子	高61普 納本 和寿	定11 福原 敏正
高28理 堀場 公寿	高32普 加藤(滝)多鶴代	高36理 内藤 信夫	高44普 岩口 和寿	高62普 川口 直希	定12 木村 徳幸
高28理 村松 康弘	高32普 源馬(深沢)裕子	高37普 伊藤 信夫	高44普 後藤(小川)直子	高62普 竹内 将	定18 渡辺 誠之助
高29普 中野(天野)菜穂子	高32普 宮城島 浩之	高37普 岡田 英男	高44普 吉田(西尾)彩子	高63普 中野 大祐	定18 森脇 昭夫
高29普 増岡(太田)一美	高32普 山西 治男	高37普 金子 義一	高44理 八木 康洋	高63普 吉谷 全一	定22 小沢(長崎)博子
高29普 黒澤(大原)有美子	高32普 橋松 敬	高37普 川井田 哲英	高45普 志田 貴宏	高63普 平野 大毅	定22 神尾 実
高29普 河崎 栞	高32普 加藤 修	高37普 齋藤 浩巳	高45普 望月 正道	高64普 赤堀 真理	定70③ 夏目 光晴
高29普 川島 幸久	高32普 河瀬 晃一郎	高37普 新村 浩			
高29普 萩原(斎藤)千浪	高32普 吉川 扶	高37普 木本(宮城島)嘉			
高29普 芦川(佐藤)彰芳	高32普 小林 浩一	高37普 望月 温子			
高29普 社本 芳明	高32普 鍋田 和宏	高37普 太田 昌和			
高29普 杉山 昌弘	高32普 西野 宏治	高37普 菅谷 紫			
高29普 増田(瀬)恵子	高32普 半田 孝	高37普 田村 憲			
高29普 田中 章	高32普 坂東 俊幸	高37普 平岡 昌樹			
高29普 吉谷(田中)春代	高32理 望月 雅俊	高37理 池田 和司			
高29普 上田(田村)多都子	高32理 鉄 治	高37理 石和(原)万美子			
高29普 田村 亮	高32理 扇原(野村)富実	高38普 青木 強			
高29普 高永 英和	高33普 石渡 勝	高38普 天野 洋			
高29普 中野 和明	高33普 寺田(大澤)由紀子	高38普 内藤(伊藤)澄美			
高29普 治谷(松永)しおり	高33普 川崎 豊信	高38普 大畑 学			
高29普 山梨 光司	高33普 矢倉(佐藤)弘恵	高38普 北川 順子			



編集後記

アドバイス、ご協力くださった同窓生のみなさん、先生方ありがとうございました！

清水東高校創立100周年の年に同窓会報を編集することになり、懇親会が再開することもあり、少しプレッシャーを感じつつも先輩方がマニュアルを整備して下さいましたお陰と編集委員のネットワークの良さで何とかここまで辿り着きました。編集作業を通して多くの同窓生の皆様と交流できたこと、久しぶりに高校に伺ったこととても懐かしく、嬉しかったです。今後ともこの繋がりを大切に、引き続きこの同窓会報が発行されることを願い、皆さまのご協力をお願い致します。
(編集委員長 望月一弘)

- 編集委員**
高41回／青野寿代・今村光宏・小笠原恵・奥原弥生・笠井佳子・鈴木洋則・谷内麻子・西ヶ谷力哉・八木宏晃・谷津貴志
高42回／伊豆川誠人・川口名津子・川島奈津子・豊田邦和・増田結花・八木裕子・渡邊滋子
高43回／相田秀樹・阿部光明・内山純子・奥村友果子・志田憲彦・中山真紀子・森雅也
校内幹事 望月正貴(高43回)
印刷 株式会社ニシガイ
デザイン制作 823design 利根川初美(高38回)
編集委員長 望月一弘(高42回)

- 同窓会報誌へのご寄稿、ご感想、ご意見等はメール・FAX・郵便などでお寄せください。
 ●メール info@shimizu-higashi.com
 ●FAX (清水東高事務局) 054-366-7685
 ●郵便 (清水東高同窓会事務局) 〒424-8550 静岡市清水区 秋吉町5番10号

みなさまと共に明日を創る 鈴与グループ

私たちは200年を超える歴史と約140社のグループ会社で、
物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど幅広い分野に挑戦を続けています。



鈴与株式会社

www.suzuyo.co.jp

採用情報は
こちら



地域を愛し、お客さまの未来をともに考え、共創します



清水銀行

<https://www.shimizubank.co.jp>

INABA いなば食品株式会社

健康・自然・本物・安心・環境をコンセプトに、
植物油を使用せず、野菜スープと富士山溪の
ナチュラルミネラルウォーターで仕上げています。



いなばライトツナ
スーパーノンオイル

24期生 稲葉 敦央

ホームページ

<https://www.inaba-foods.jp>

静岡本社・工場

〒421-3104 静岡県静岡市清水区由比北田114-1

TEL 054-375-3111

IAI
Quality and Precision

工場の自動化に役立つロボットを作っています



タッチパネルの検査

自動車部品の組立て

医療機器の組立て



株式会社 **アイエイアイ**

本社 〒424-0103 静岡県静岡市清水区藤原577-1

TEL 054-364-5301(内) FAX 054-364-5182

国内営業拠点を 31 箇所 / 東京・大阪・名古屋
海外営業拠点を 13 箇所 / アメリカ、ドイツ、タイ、中国